

2014年8月25日

株式会社東京スター銀行

「地域密着型金融への取組み状況」の公表について

株式会社東京スター銀行(東京都港区：代表執行役頭取 CEO 入江優)は、2007年12月に公表した「地域密着型金融に係る具体的取組みの重点事項について」に基づき、2013年4月～2014年3月の取組み状況をとりとめましたので、公表いたします。

株式会社東京スター銀行では、「ファイナンシャル・フリーダム(Financial Freedom)/お客さまをお金の心配から解放する」を企業フィロソフィーとして掲げ、中堅・中小企業および個人のお客さまをターゲットに、資金調達・資産運用に関する相談業務を強みとした革新的ビジネスを展開する方針とし、特定分野に経営資源を集中したスピード感のある経営を進め、健全性、収益性を確保しながら業務に取り組んでおります。

今後も、地域金融機関として中堅・中小企業ならびに個人のお客さまの将来に対する不安を軽減し、地域さらには日本経済の活性化に取り組んでまいります。

以 上

公表資料については、次ページ以降をご覧ください。

東京スター銀行「地域密着型金融への取組みの進捗状況について」2013年4月～2014年3月

地域密着型金融への取組みの
進捗状況について
(2013年4月～2014年3月)

2014年8月
東京スター銀行

地域密着型金融に係る具体的取組みの重点事項

2013年度の地域密着型金融に係る具体的取組みの重点事項は以下のとおりです。

1、ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

(1) 新事業支援

(2) 経営改善支援

(3) M&A/事業再編/事業承継/事業再生

2、事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

(1) アセットファイナンス

(2) ストラクチャードファイナンス

3、地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

(1) 地域の利用者ニーズに対応した商品やサービスの提供

(2) 全国のマーケット活性化への貢献

(3) 他業態との連携

2013年度の取組み実績

1、ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

当行は、業種別・機能別にフロントチームを組織、マーケットセグメントや企業のライフサイクルに応じた次のソリューションを提供しました。

(1) 新事業支援

- ヘルスケア・アミューズメント・船舶・不動産・観光など業種別の担当部署を活用し、事業特性とライフサイクルに沿った事業支援を実施する体制としております。再生エネルギー等、新しい成長分野にも新規専門チームで取り組みました。
- 日本銀行の施策である「成長基盤強化を支援するための資金供給」を積極的に活用し、成長基盤強化分野への投融資に取り組んでいます。特に、高齢化社会を支えるインフラ作りを担う医療・介護分野や政府が主導する「観光立国」の実現に向けた施策をサポートする観光分野への投融資を実施、2014年度は再生エネルギーや事業再編分野も対象予定とし、さらなる拡大を図ります。

(2) 経営改善支援

- 金融円滑化法の期限到来後においても、金融円滑化に対する取組み姿勢を変えることなく、お客さまの問題解決に向けて真摯に対応しています。
- 経営改善支援先を選定し、財務管理のアドバイス、資産負債バランスの改善支援、ビジネスに関する支援等、お客さまの実情にあった改善支援に取り組みました。

2013年度の取組み実績

- 経営改善支援にあたっては、ニーズに合わせて適宜に外部機関・外部専門家の知見・機能を活用、以下のような連携を行いました。
 - ・中小企業再生支援協議会と連携、他の債権者の同意を得て再建計画を開始
 - ・当行も出資する東京都の再生ファンド「とうきょう中小企業支援ファンド投資事業有限責任組合」との連携による再建計画の策定・実行支援
 - ・公認会計士との連携による創業支援
 - ・経営コンサルタントとの連携による経営改善計画等の策定支援
 - ・公認会計士との連携による中小企業会計啓発・普及セミナーの開催
 - ・東日本大震災事業者再生支援機構との連携による被災企業の再建支援

(3) M&A/事業再編/事業承継/事業再生

- 事業再生支援については、事業再生専門部署にてDIPファイナンス等の再生支援を行い、きめ細やかなモニタリングにより事業再生に貢献しております。
その中には、破産手続中の先でありながら、破産管財人から要請を受け、再生支援および雇用確保の観点から融資枠を設定した事例もあります。
- 物的担保や保証の有無に依存せず、事業が生み出す収益力・将来性を重視したファイナンス手法手法を用いた貸出に積極的に取組み、MBO・LBOといった先進的な金融技術を用いたサービスを提供しました。

2、事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給の徹底

当行では、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組みとして、従前よりお客さまのファイナンスニーズに沿ったストラクチャード/アセットファイナンススキームによる資金調達手法の多様化、キャッシュフローに着目したノンリコースローン等に取り組んでおります。

(1) アセットファイナンス

- 売掛債権担保融資に積極的に取り組んでおり、売掛債権担保融資専門の子会社と合わせ、2013年度の新規実行は159件/6,751百万円となりました。
2014年度は東京都が創設する「東京都動産・債権担保(ABL)制度」の取扱も行っております。
- 売掛債権に加え、商用車等の動産を担保とするパッケージローンも取り扱っております。

(2) ストラクチャードファイナンス

- 中小企業が保有する各種資産(債権・不動産・動産・知的財産等)が生み出すキャッシュフローに基づくストラクチャードファイナンス等のスキームを提案、資金調達手法の多様化を推進しております。

3、地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

商品・サービスの提供を通じた地域経済への貢献や、他業態との提携を通じた地域活性化に引き続き取り組んでおります。

(1) 地域の利用者ニーズに対応した商品やサービスの提供

- 一般的に融資の対象となりにくい派遣社員・契約社員の方も審査の対象とした住宅ローン「スターフィット住宅ローン」の取り扱いを開始いたしました。同ローンでは最高で7年間の元本返済猶予期間を設定できる「返済休暇」機能があり、お客さまのライフスタイルに合わせた柔軟な対応が可能な住宅ローンとなっております。今まで住宅ローンを組むことに逡巡していたお客さまにご自宅を購入いただける機会を提供し、牽いては地域経済の活性化に貢献するものと考えております。
- 団塊世代を中心としたシニア層に対し、保有する住宅を担保に融資を実施し、物件の売却資金により債務を清算する方式の新型リバースモーゲージ「充実人生」について、2013年度は約1,000件（総額約120億円）の新規案件を実行いたしました。また、「充実人生」では大手住宅メーカーと提携し、リフォーム時の資金需要に対応しやすい融資方式も新たに取り入れております。当該商品は、将来不安が高まる中、自用物件を活用することにより、生活不安を軽減するとともに、地域経済における消費刺激にも貢献できたものと認識いたしております。

2013年度の取組み実績

- 複数の消費者ローンをひとつにまとめ完済を目指す「おまとめローン」、現在の借入れ金利を引下げ、利息の支払い負担を軽減する「のりかえローン」については、合計で約8,100件（総額約158億円）の新規融資を実行いたしました。当該商品は、社会問題ともなっております多重債務問題について、建設的な解決策を呈示することで、地域社会の健全な発展に貢献するものと考えております。
- すべてのお客さまがご利用しやすい銀行を目指し、店舗のバリアフリー化を推進しております。その一環として車椅子をご利用のお客さま、視覚に障害をお持ちのお客さまにとっての使いやすさが飛躍的に向上した新型ATMを全店に設置いたしました。

(2) 全国のマーケット活性化への貢献

- 当行が創業以来展開を続けている、資産形成のための情報とアドバイスの提供に特化したユニークな店舗「ファイナンシャル・ラウンジ」を首都圏以外にも出店しております。（札幌、仙台、名古屋、大阪、神戸、広島、福岡の計7店舗）

(3) 他業態との提携

- 他業態との連携を進めるため、専担部署を設置し、業務提携先を通じたネットワークの拡充に取り組むとともに、より多くのお客さまに対して当行のユニークな商品・サービスが提供できる体制を拡充しております。